

座論梅梅まつり

梅の見頃となった座論梅にて、町制施行50周年記念事業「座論梅梅まつり」を開催しました。

会場の湯之宮座論梅では、一真保育園鼓笛隊の演奏や演舞、民謡、太極拳、エイサー演舞などが披露されたほか、今年は梅の種飛ばし大会も行われ、幼児から大人まで種を遠くへ飛ばそうとする姿に、会場から多くの声援が送られていました。

その他、新富士割そば、ぜんざい、甘酒の販売や野点によるお茶の振る舞いがあり、たくさんの来場者で賑わいました。



「しんとみ読みがたり」開催

読み聞かせ活動の普及及び推進を目的として、「しんとみ読みがたり」を文化会館にて開催しました。

会場では、町内のボランティアグループ「kobuta」による絵本の読み聞かせや音声訳グループ「たんぽぽ」による朗読が行われました。

また、テレビでお馴染みの直木賞作家志茂田景樹氏をお招きして、「読み聞かせが心を育てる」をテーマにご講演いただきました。

講演会終了後、会場ではサイン会も行われ、子どもから大人までたくさんの来場者で賑わいました。

講師

よい子に読み聞かせ隊長
志茂田 景樹 氏

